

大阪府市規制改革会議提言の具体化に向けたこれまでの取組み

平成 26 年 3 月に大阪府市規制改革会議から提言を受けて以降、その具体化に向けた府・市のこれまでの取組状況については、以下のとおりです。

(1) 会議の提言

①最終提言

これまで行政が行っていない新たな規制改革の手法（HOW）を提言。（H26.3）

【規制改革の5大戦略（手法）】

- ・戦略 1：プロジェクト方式による規制改革・・・楽しいまちづくり
- ・戦略 2：東京と大阪の規制の差を常に意識した規制改革
- ・戦略 3：官官規制改革・・・国の自治体に対する規制緩和
- ・戦略 4：特区制度を活用した規制改革
- ・戦略 5：府市連携して継続的に取り組む規制改革

②分野別提言

分野	公表時期	国への提言	府市への提言	計
第一次提言（楽しいまちづくり）	H25.12	16	6	22
第二次提言（環境IT社会・経済産業）	H26.1	12	2	14
第三次提言（官官規制）	H26.3	8	1	9
第四次提言（建築土地利用・雇用等）	H26.3	20	2	22
計		56	11	67

(2) 提言の実現に向けた取組み

①国の規制改革ホットラインへの提案

- ・H26年8月：内閣府へ提案
- ・H26年10～11月：所管省庁が検討結果公表
- ・H26年12月：国の規制改革会議（地域活性化WG）が優先的検討項目を決定

②国家戦略特区への提案

- ・H26年8月：国へ提案

③国家予算要望等

- ・H26年6～7月：国へ要望（府・市）

④府市の条例・運用改善

- ・分野別提言について、条例改正や運用改善を検討・実施
- ・最終提言で示された戦略2を踏まえた、東京等より厳しい条例・審査基準の見直しの検討・実施

(3) 取組みの進捗状況（詳細は別紙）

(R6.5現在)

進捗状況	実現	検討中 (国等へ提案等)	今後対応	現時点で省庁が 対応困難と回答	計
国	31	7	9	9	56
府市	8	1	2	0	11
計	39	8	11	9	67

(4) 今後の取組み

- ・事業者等から規制・制度改革の提案を継続的に公募。（ホームページ等）

<http://www.pref.osaka.lg.jp/gyokaku/kisei-service/index.html>

- ・新たな提案や国から回答のあった項目等は、関係部局と連携し、国への働きかけや府市自らの改善を検討・実施。